

成分名	黄酸化鉄
英 名	Yellow Oxide of Iron
CAS No.	1309-37-1
収載公定書	外原規
A TOXNET DATABASE への リンク	https://chem.nlm.nih.gov/chemidplus/rn/1309-37-1

投与経路	用途
一般外用剤	着色剤

JECFA の評価

1 日許容摂取量(ADI)は、酸化鉄類として 0-0.5mg/kg とされている。

以下については該当文献なし

1. 単回投与毒性
2. 反復投与毒性
3. 遺伝毒性
4. 癌原性
5. 生殖発生毒性
6. 局所刺激性
7. その他の毒性

8. ヒトにおける知見

8-1 誤用

8-2 その他

43 歳の眼瞼皮膚炎のある非アトピー性白人女性に皮膚パッチテストを行った結果、本女性はマスカラに使用されている着色料の黄酸化鉄に対しアレルギーのあることが判明した。褐鉄鉱又は黄土として知られている黄酸化鉄は化粧品に一般的に使用される着色料であるが、これまでは接触性皮膚炎の原因物質としては記述されておらず、天然の黄酸化鉄の分類ならびにマスカラの処方について議論した。¹⁾ (Zugerman, 1985)

引用文献

- 1) Zugerman C. Contact dermatitis to yellow iron oxide. Contact Dermatitis 1985; 13: 107-9